＊２０１７年　７月　７日　　（第２版 新記載要領への改訂及び電気的安全性最新規格の適合）
　２０１６年　３月　２日作成　（第１版）　　認証番号 228AGBZX00020000

機械器具０３　医療用消毒器
管理医療機器　小型未包装品用高圧蒸気滅菌器　４０５４７０２０
特定保守管理医療機器　ピコクレーブ

＊ **［警告］**

＜使用方法＞

・装置被滅菌物は高温になるので注意すること。［ヤケドを負うおそれがあるため］

・圧力が異常上昇したら電源を切ること。［破裂のおそれがあるため］

＊ **【禁忌・禁止】**

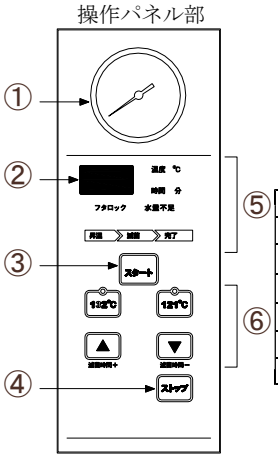
＜使用方法＞

・装置内に引火性、爆発性物質を入れて使用しないこと。［爆発のおそれがあるため］

・密閉された物は滅菌しないこと。［滅菌不良になるおそれがあるため］

・蒸留水や消毒液等の液体の滅菌を行わないこと。［故障や事故につながるおそれがあるため］

操作パネル部

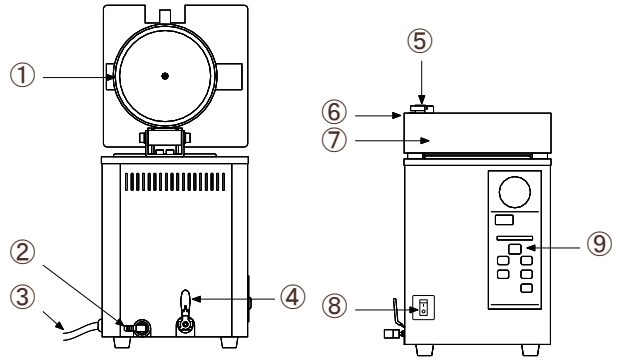


番号	名　称
①	圧力計
②	ディスプレイ
③	スタートキー
④	ストップキー
⑤	ディスプレイの内容ランプ
⑥	プログラムキー

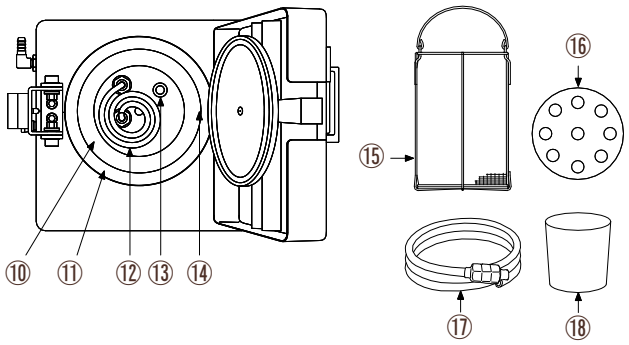
【形状・構造及び原理等】

＊ **＜外形図＞**

左側面（フタ開時）　　正面（フタ閉時）



上面（フタ開時）　　付属品



番号	名　称	番号	名　称
①	フタパッキン	⑩	チャンバー
②	排気排水口	⑪	チャンバーフランジ面
③	電源コード	⑫	ヒーター
④	排水バルブ	⑬	水位センサー
⑤	取っ手	⑭	温度センサー
⑥	ロックレバー	⑮	網カゴ(ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾌﾟﾚｰﾄ入り)
⑦	フタカバー	⑯	棚板
⑧	電源スイッチ	⑰	排気排水チューブ
⑨	操作パネル	⑱	計量カップ

＜電気的定格＞

・電源電圧　：　ＡＣ１００Ｖ

・電源周波数：　５０／６０Hz

・消費電力　：　５００ＶＡ

＜寸法及び重量＞

・寸　　法　：　260W×260D×430H（mm）

・重　　量　：　15ｋｇ

＊**＜性能＞**

圧力容器：最高使用圧力0.245Mpa　耐圧0.8Mpa

安全弁　：設定圧　MAX 0.245Mpa

＊**電気的安全性**：IEC61010-2-040:2005及びJIS C 1010-1:2014に適合

ＥＭＣ　：JIS C 1806-1:2010に適合

耐腐食性

・チャンバー内面　SUS304

付属品

・網カゴ（ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾌﾟﾚｰﾄ入り）SUS304

・棚板　SUS304

・排気排水チューブ　ｼﾘｺﾝ

給蒸装置：１回　約350mL使用　蒸発量　約110mL

チャンバー容量　約4L

自動制御の範囲：昇温→滅菌（係留）→排気を自動制御する。

運転表示装置：運転中は昇温LED、滅菌LED点灯

運転サイクル終了時は完了LED点灯

脚又は固定部：ゴム脚

ふたインターロック：有り

熱傷害の防止：JIS C 1010-1:2014に適合

熱水放湿：IEC61010-2-041:1995適合

運転サイクルの中止制御：停止ボタンを押す。

騒音　：７４ｄＢ以下

制御装置（ﾁｬﾝﾊﾞｰ内の温度）：操作パネル部ディスプレイにてデジタル表示有り

温度センサーの位置：チャンバー中央部に配置

温度測定の精度：滅菌温度の±２℃

温度測定の分解能：デジタル式　１℃

滅菌温度調節器：固定式１２１℃ $^{+2}_{0}$　１３２℃ $^{+2}_{0}$

滅菌タイマー：121℃ 30～99分設定値の＋1.5%－0%

132℃ 10～99分設定値の＋1.5%－0%

取扱説明書を必ずご参照ください。

圧力表示器：ブルドン管圧力計（JIS B 7505適合品）
滅菌器の滅菌性能：10^{-6}　以下　　ＳＡＬ
脱気　：重力置換式
滅菌器の性能保証：設計寿命　７年（耐用年数）
使用環境条件
　温度：　５～４０℃
　湿度：２０～８５％

＜基本原理＞

被滅菌物に付着した細菌を死滅させるため、あらかじめチャンバー内に給水した滅菌用水を、チャンバー内のヒーターにより設定された温度又は時間により昇温させ高温・高圧飽和蒸気下でチャンバー内にセットされた被滅菌物の滅菌を行うものである。

【使用目的又は効果】
高圧を有する蒸気を容器に導入し湿熱を利用し医療に使用する器具機材等を滅菌すること。

【使用方法等】
＜操作方法＞
詳細は取扱説明書を参照すること。
① 電源スイッチをオンにする。
② 排水バルブが閉じていることを確認し、滅菌用水をチャンバー内へ給水する。
③ 被滅菌物をチャンバー内に入れる。
④ フタを閉じ、フタロックのランプ点灯を確認する。

⑤ 滅菌温度、滅菌時間を選択し「スタート」キーを押す。滅菌運転が開始される。滅菌工程が完了するとブザーで報知とともに自動排気される。
⑥ 完了ランプの点灯を確認し、フタを開け被滅菌物を取り出す。
⑦ 排水バルブを開け排水し、フタを閉じ、電源スイッチをオフにする。

＊【使用上の注意】
＜使用方法＞
詳細は取扱説明書を参照すること。
・滅菌用水は上水道水を給水すること。［作動不良になるおそれがあるため］
・薬液や洗剤の付着した物は滅菌しないこと。［故障するおそれがあるため］
・被滅菌物の量やセットのしかたにより滅菌性能が変わる場合がある。市販品の滅菌確認用インジケータを用いて滅菌が良好に行われていることを確認すること。［滅菌不良になるおそれがあるため］

【保管方法及び有効期間等】
①保存温度・湿度
　温度：－２０～６０℃
　湿度：１０～８５％ＲＨ
②長期間使用しない場合には、滅菌用水を排水後、チャンバー内を洗浄し、保管すること。
③耐用期間（当社データによる自己認証）
　本　体　　：７年
　フタパッキン：１年
④定期交換部品
　本装置の定期交換部品は以下の通りとする。
　・フタパッキン(交換頻度は前項耐用期間を目安とする。)

【保守･点検に係る事項】
＜使用者による保守点検事項＞
詳細は取扱説明書を参照すること。
① フタパッキン及びチャンバーフランジ面
　・毎日又は毎回、濡れた柔らかい布で清掃する。
　・清掃時にチャンバーに接触する部分の傷や変形が無いかを確認する。
　・劣化時(清掃後も水漏れ発生の時)は交換する。（約１年が劣化の目安。）
② チャンバー
　・一週間に一回チャンバー内壁と棚板等を清掃する。
③ チャンバー内水位センサー
　・一週間に一回濡れた柔らかい布で清掃する。
＜業者による保守点検事項＞
①定期点検
　時期：年１回実施すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製　造　販　売
　名　　称：ＳＫメディカル電子株式会社
　住　　所：滋賀県長浜市七条町３０５－１
　電話番号：０７４９－６３－１２６３

取扱説明書を必ずご参照ください。